



左より こまつまほ 小松真歩君 はっとりしょうた 服部翔大君 よしいのみ 吉井望君 たきもとたくし 滝本拓史君 ぼさかしゆま 保坂俊行君
経済学部4年

Portrait

ポートレート

経済学部 あきやまゆたか 秋山裕ゼミ・小松チーム

日本経済新聞社主催「第13回全国学生対抗円ダービー」で優秀賞

経済学部 秋山裕准教授のゼミ（研究会）では、塾生同士が議論し、成果を導き出す“チームでの活動”を重視している。その一環として参加しているのが、円・ドル為替相場の予想コンテスト「円ダービー」である。出場者は経済、社会情勢を見極めながら、月末のレートを3カ月にわたり予想する。昨年の第13回大会には秋山ゼミから4組がエントリーし、こまつまほ 小松真歩君を代表とするチームが見事、優秀賞（ユニーク賞）に輝いた。ゼミとしては2年連続の快挙だ。「実際の相場に最も近い数値を予想したチームが優勝ですが、私たちは、予想方法のユニークさが評価される優秀賞に狙いを絞りました」（小松君）。服部君の発案により、日経新聞紙上で“円高”“円安”の単語が出てくる記事数を集計して指標をつくり、その変化と為替レートとの相関関係を見だして予想に取り入れた。この手法が評価されての受賞である。活動を通じて協働の重要性を学んだという5人。今後の研究、社会人生活において大きな強みとなるだろう。